



平成29年度

CCIレポート

あすの茨城を創ります。

茨城県の建設産業の魅力向上をめざして





Charming Constructions Identity

魅力ある建設事業推進連絡会議

CCI茨城のCCIとは……

Charming (=魅力ある)
Constructions (=建設事業)
Identivity (=推進連絡会議)の略。

茨城県魅力ある建設事業推進連絡会議（CCI茨城）は、平成4年に設立され、「建設業のイメージアップ」と「職場環境の改善を図り、建設業が担う社会基盤整備の円滑な推進を図ること」を目的に活動しております。



① 大子広域公園オートキャンプ場



② 県道里根神岡上線



③ 笠松運動公園陸上競技場



④ 茨城港常陸那珂港区



⑤ 圏央道常総IC



⑥ 茨城空港



⑦ 都和アパート



⑧ 一級河川前川



⑨ つくばエクスプレス沿線開発 みらい平駅周辺

建設事業の
 イメージアップ
 働く人々への環境改善
 若い人々への
 魅力づくり



建設業の役割

①インフラの整備

道路・橋・ダム・堤防などといった、日々の暮らしに欠かせないインフラ（社会資本）をつくる。

②建物をたてる

日本では、様々な用途や規模の建物が建設されている。最先端の建設技術を結集した高層ビル、伝統に裏打ちされた木造住宅など、建設業界が長年培ってきた知恵と技術で人々の暮らしを支えている。

③地域の安全をまもる

日本では近年、各地で大規模な自然災害が繰り返されている。地域密着の建設会社は、災害が発生したら被災地に一番乗りして復旧に当たる。



建設業は地域社会に貢献しています!!

災害を想定した防災訓練の実施



道路の美化活動の実施



高校生等を対象にした建設現場見学会



献血活動の実施



関東・東北豪雨災害 現地レポート

建設業協会などの建設関連団体は、万が一に備え、国・県・市町村などと災害協定を締結しています。東日本大震災では、発生直後から災害現場に出向き、道路や河川2,200ヶ所以上の被災箇所の安全確保や応急復旧をおこないました。

平成27年9月に発生した関東・東北豪雨災害による鬼怒川の大水害では、道路の状況に精通した会員などの地元建設業者がいち早く災害現場に駆けつけ、高度な建設技術で堤防や橋の応急復旧などにあたりました。今回の大水害では鬼怒川だけでなくその支流も決壊し、現場では昼夜を問わず連日、24時間態勢で懸命の作業を続けました。



照明を設置して24時間態勢で復旧作業にあたる地元建設業者。



西仁連川決壊現場。大きく決壊した箇所にて大型土のうを設置して止水作業。



V字溝のふたを開け、小型バックホウと手作業で土砂をかき出す。

「校倉工法による木造倉庫」建設体験学習を開催

CCI茨城では、文部省のうち出した“体験重視”の新しい進路指導方針を受け、中学生に建設事業への親近感を深め、将来の職業選択の糧^{かて}となるよう、生徒達が普段利用する学校施設の建設作業を楽しみながら体験できる『中学生の体験学習』を実施しました。

今回は谷和原中学校の2年生を対象に実施。9月28日に開会式を行い、ドローン操作を見学。10月12日にはバックホウの操縦と倉庫の組み立て作業を体験しました。

実施校 つくばみらい市立 **谷和原中学校** (2年生 114名)



木造倉庫の組み立てでは、はじめに傾いた柱を修正する「屋起こし」をしました。



インパクトドライバーを使って木材を組み込んでいきます。



重機操作の
スライドを見て
体験に備えます。



9月28日 「開会式」「ドローン操作を見学」

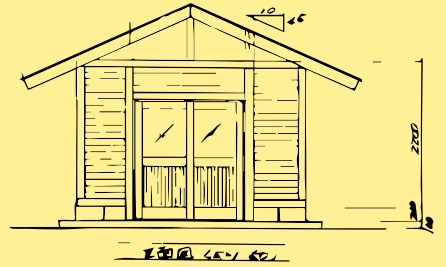
10月12日 「木造倉庫の組立作業」「重機操作体験」

11月22日 引渡し式

ドローン操作を見学



重機操作体験



建設体験学習実施校

これまでに県内の学校で
実施された体験学習を紹介します。

モノを創ることの楽しさ、
協力することの大切さを
身体で感じることで、
将来の希望への
糧とします。

完成

生徒たちが「やわろぐハウス」と命名!!



引渡し式

- 平成5年度 那珂町立第四中学校 花壇建設事業
- 平成6年度 土浦市立第一中学校 ログハウス建設事業
- 平成7年度 下妻市立東部中学校 ログハウス建設事業
- 平成8年度 北浦町立北浦中学校 ログハウス建設事業
- 平成8年度 神栖町立第四中学校 ログハウス建設事業
- 平成9年度 北茨城市立磯原中学校 ログハウス建設事業
- 平成10年度 常陸太田市立瑞竜中学校 ログハウス建設事業
- 平成11年度 水戸市立第二中学校 ログハウス建設事業
- 平成12年度 大子町立南中学校 ログハウス建設事業
- 平成13年度 龍ケ崎市立長山中学校 ログハウス建設事業
- 平成14年度 鹿嶋市立鹿野中学校 ログハウス建設事業
- 平成16年度 石下町立石下中学校 ログハウス建設事業
- 平成17年度 日立市立大久保中学校 ウッディーハウス建設事業
- 平成18年度 古河市立総和南中学校 ウッディーハウス建設事業
- 平成19年度 桜川市立桜川中学校 ウッディーハウス建設事業
- 平成21年度 五霞町立五霞中学校 ウッディーハウス建設事業
- 平成21年度 常陸大宮市立大宮中学校 ウッディーハウス建設事業
- 平成22年度 大洗町立第一中学校 ウッディーハウス建設事業
- 平成23年度 つくば市立筑波東中学校 ウッディーハウス建設事業
- 平成24年度 行方市立麻生中学校 ウッディーハウス建設事業
- 平成25年度 高萩市立松岡中学校 スタッキングハウス建設事業
- 平成26年度 筑西市立下館北中学校 校倉工法木造倉庫建設事業
- 平成27年度 ひたちなか市立那珂漢中学校 校倉工法木造倉庫建設事業
- 平成28年度 水戸市立双葉台中学校 校倉工法木造倉庫建設事業

県内各地で開催された建設体験学習

CCI 茨城は、建設業協会や建設未来協議会等が県内各地で開催した建設体験学習などにも実施協力しております。

6月1日
水戸市

ふかふかの砂場再生／砂場クリーン作戦

(砂ふるい体験、スコップの重み体験、重機操作体験)

認定こども園常磐大学幼稚園 3・4・5歳児 30名



常磐幼稚園でクリーン作戦
「ふかふか」の砂場再生
茨建協建設未来協議会

「ふかふか」の砂場再生
茨建協建設未来協議会
「ふかふか」の砂場再生
茨建協建設未来協議会
「ふかふか」の砂場再生
茨建協建設未来協議会

日本工業経済新聞 2017.6.3

8月26日
境

建設ふれあい祭り in 境 (建設機械の操作体験)

親子連れを中心に約 2,000 人が来場



日本工業経済新聞
2017.8.29

8月6日
水戸

一般社団法人茨城県電設業協会

県内の電気系学科に
所属する高校生

各校 2 名 × 8 校
(計 16 名)



日本工業経済新聞
2017.8.8

県内高等学校関係学科の生徒を対象に開催された、電気工事コンテストに協力

10月31日
大子

建設体験学習 (建設機械の操作体験・測量体験)

大子町立大子中学校 2年生 78名

バックホウの
操作を体験



日本工業経済新聞 2017.11.2



11月28日
鹿島

ベンチ付テーブル製作体験

鹿嶋市立大同西小学校 6年生 28名



日本工業経済新聞 2017.11.30



12月13日
高萩

建設体験学習 (建設機械の操作体験・測量体験)

高萩市立秋山中学校 2年生 62名

バックホウの
操作を体験



重機操作や測量に挑戦 秋山中で体験学習

日本工業経済新聞 2017.12.16



12月13日
水戸

一般社団法人茨城県造園建設業協会

水戸農業高校
造園科
1~3年生約 30名

偕楽園において実践的な剪定
実習で技術指導に協力



日本工業経済新聞 2017.12.15



建設現場

見学会

実習

インターンシップ

職場体験



- | | | | |
|---|-----------------------------------|---|---|
| ① | 9/14 | 土浦工業高等学校
土木科
[1年生39名] | 見学会
下妻中学校校舎改築工事
葛城北部学園(仮称)建設工事 |
| ② | 9/21 | 海洋高等学校
海洋産業科
[2年生37名] | 見学会
日立建機ICTデモサイト
清水海岸海岸堤防嵩上工事 |
| ③ | 10/3 | 下館工業高等学校
建設工学科(建築コース、都市工学コース)
[1年生40名] | 見学会
日立建機ICTデモサイト
葛城北部学園(仮称)建設工事 |
| ④ | 10/6 | 筑波研究学園専門学校
建築系(建築設計デザインコース、建築土木施工コース)
[2年生21名] | 見学会
みどりの学園(仮称)建設工事
水戸市新庁舎建設工事 |
| ⑤ | 10/6 | 筑波研究学園専門学校
土木系(建築土木技術コース)
[2年生7名] | 見学会
一般国道355号道路改良工事
清水海岸海岸堤防嵩上工事 |
| ⑥ | 10/11 | 水戸農業高等学校
農業土木科
[1年生39名] | 見学会
笠松運動公園陸上競技場メインスタンド屋根整備工事
国道349号橋梁付属物設置・舗装工事 |
| ⑦ | 10/13 | 土浦工業高等学校
土木科
[1年生39名] | 見学会
日立建機ICTデモサイト
茨城港常陸那珂港区次期処分場護岸築造工事 |
| ⑧ | 10/19 | 水戸工業高等学校
建築科
[1年生39名] | 見学会
笠松運動公園陸上競技場メインスタンド屋根整備工事
水戸市新庁舎建設工事 |
| ⑨ | 10/26 | つくば工科高等学校
建築技術科
[2年生26名] | 見学会
笠松運動公園陸上競技場メインスタンド屋根整備工事
水戸市新庁舎建設工事 |
| ⑩ | 10/31 | 真壁高等学校
環境緑地科
[2年生15名] | 見学会
笠松運動公園陸上競技場メインスタンド屋根整備工事
日立建機ICTデモサイト |
| ⑪ | 11/9 | 水戸日建工科専門学校
建築設計科、インテリアデザイン科
[1年生56名][2年生34名] | 見学会
那珂湊第三小学校校舎改築建築工事
水戸市新庁舎建設工事 |
| ⑫ | 11/21 | 水戸工業高等学校
土木科
[1年生38名] | 見学会
日立建機ICTデモサイト
茨城港常陸那珂港区次期処分場護岸築造工事 |
| ⑬ | 12/13 | 茨城大学
都市システム工学科
[3年生25名] | 見学会
水戸市新庁舎建設工事
鬼怒川緊急対策プロジェクト |
| 計 | 524名(学455名・教師28名・協会関係者41名) | | |

建設現場

インターン
シップ

6/15~16

県立神栖高等学校
[2年生8名]

常総開発工業(株)、小若建設(株)、幸武建設(株)



若年労働者入職促進事業の一環として、県内の高校生・専門学生・大学生を対象に一般社団法人茨城県建設業協会が実施している、「建設現場見学会」・「建設現場実習」について、実施協力しております。

また、工業系以外の普通科の学生にも門戸を広げ、より多くの学生に建設現場について理解してもらおうと開催した「建設現場インターンシップ」・「職場体験」についても実施協力いたしました。

建設現場 実習



- | | | | | |
|---|-----------------------|---|------|--|
| ① | 7/21
24
25 | 下館工業高等学校
建設工学科(建築コース、都市工学コース)
【2年生11名】 | 実習企業 | (株)下妻建設、(株)小葉建設、(株)柴建設
森建設(株)、高塚建設工業(株) |
| ② | 7/24
26 | 水戸日建工科専門学校
建築設計科
建築インテリアデザイン科
【2年生28名】 | 実習企業 | (株)大貫工務店、株木建設(株)、コスモ
総合建設(株)、菅原建設(株)、(株)秋山工
務店、多賀土木(株)、日興建設(株)、常総
開発工業(株)、(株)関根工務店 |
| ③ | 7/25
27 | つくば工科高等学校
建築技術科
【2年生10名】 | 実習企業 | (株)大和田建設、(株)高田工務店
郡司建設(株) |
| ④ | 7/26
28 | 土浦工業高等学校
建築科【2年生4名】
土木科【2年生2名】 | 実習企業 | (株)山本工務店、(株)大島工務店
常総開発工業(株) |
| ⑤ | 9/5
7 | 真壁高等学校
環境緑地科
【2年生14名】 | 実習企業 | (株)川田建材工業、(株)仁平工務店
白田工建(株)、江田建設工業(株)
堀江産業(株)、(株)柳沢工務店
(株)ワイエスケイ、塚田建材(株) |
| ⑥ | 9/6
8 | 筑波研究学園専門学校
建築設計デザインコース
建築土木施工コース
【2年生11名】 | 実習企業 | 高塚建設工業(株)、(株)大島工務店
株木建設(株)、(株)岡部工務店 |
| ⑦ | 9/13
15 | 水戸農業高等学校
農業土木科
【2年生32名】 | 実習企業 | 株木建設(株)、昭和建設(株)、瀬谷建設
(株)、東洋工業(株)、(株)豊島工務店、(株)大
貫工務店、(株)大曾根建設、(株)高野工
務店、(株)鶴田組、増子建設(株)、田口建
設工業(株) |
| ⑧ | 9/13
15 | 文化デザイナー学院
インテリアデザイン学科
【2年生8名】 | 実習企業 | 菅原建設(株)、(株)関根工務店
(株)浅川建設 |
| ⑨ | 10/17
19 | 坂東総合高等学校
環境デザイン系列
【2年生12名】 | 実習企業 | (株)朝日建設、加藤建設工業(株)
(有)中村組、(株)野口組、山下工業(株) |
| 計 | 132名(延実施企業51社) | | | |

8/28~30 県立水戸桜ノ牧高等学校常北校 【2年生1名】

(株)秋山工務店



11/16~17 水戸市立笠原中学校 【2年生4名】

(株)秋山工務店、(株)西山工務店



建設フェスタ2017

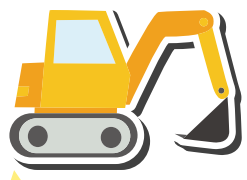
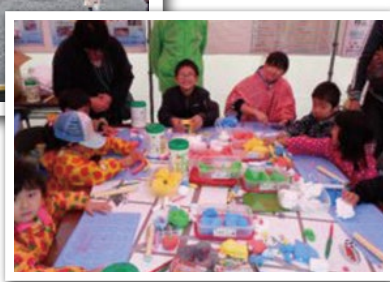
第24回

次世代を担う子供たちとその保護者を対象に、建設産業の魅力を楽しく理解してもらうために実施された「建設フェスタ2017」にも参加協力しました。

- 開催日：平成29年10月29日(日)
- 場所：ひたちなか市笠松運動公園
- 集客数：約8,000人

国内最大級

国や県、市町村、県内の建設関連団体等が一体となって建設業の魅力や必要性をアピール!



ひたちなか市笠松運動公園
屋内水泳プール西側特設会場
県内外から
親子連れなど
約8,000人来場!

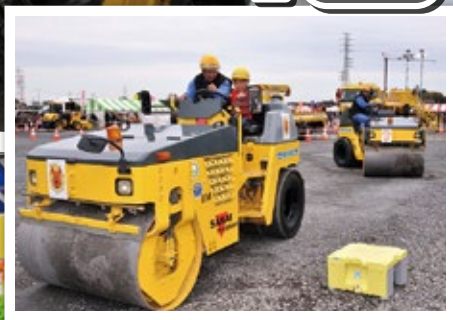


観る!

触れる!

感動する!





建設フェスタ 開催のあゆみ 1994-2016

第1回 建設フェスタ1994

- ・平成6年11月23日(水)
- ・結城市文化センター
- [集客数] 2,000人

第2回 建設フェスタ1995

- ・平成7年11月3日(金)
- ・茨城県立カシマサッカースタジアム
- [集客数] 1,000人

第3回 建設フェスタ1996

- ・平成8年11月3日(日)
- ・国営ひたち海浜公園
- [集客数] 8,500人

第4回 建設フェスタ1997

- ・平成9年11月3日(月)
- ・国営ひたち海浜公園
- [集客数] 10,000人

第5回 建設フェスタ1998

- ・平成10年11月3日(月)
- ・国営ひたち海浜公園
- [集客数] 12,500人

第6回 建設フェスタ1999

- ・平成11年10月24日(日)
- ・偕楽園(四季の原)
- [集客数] 15,500人

第7回 建設フェスタ2000

- ・平成12年10月22日(日)
- ・偕楽園(四季の原)
- [集客数] 18,500人

第8回 建設フェスタ2001

- ・平成13年10月21日(日)
- ・偕楽園(四季の原)
- [集客数] 21,000人

第9回 建設フェスタ2002

- ・平成14年10月27日(日)
- ・偕楽園(四季の原)
- [集客数] 18,500人

第10回 建設フェスタ2003

- ・平成15年10月12日(日)
- ・常陸那珂港北埠頭
- [集客数] 8,500人

第11回 建設フェスタ2004

- ・平成16年10月24日(日)
- ・常陸那珂地区(テクノセンター隣)
- [集客数] 15,000人

第12回 建設フェスタ2005

- ・平成17年10月30日(日)
- ・常陸那珂地区(テクノセンター隣)
- [集客数] 18,000人

第13回 建設フェスタ2006

- ・平成18年10月29日(日)
- ・常陸那珂地区(テクノセンター隣)
- [集客数] 13,000人

第14回 建設フェスタ2007

- ・平成19年10月28日(日)
- ・T Xみらい平駅前特設会場(カスミみらい平駅前隣)
- [集客数] 15,000人

第15回 建設フェスタ2008

- ・平成20年10月26日(日)
- ・常陸那珂港(東京電力常陸那珂火力発電所隣)
- [集客数] 12,000人

第16回 建設フェスタ2009

- ・平成21年10月25日(日)
- ・ひたちなか市総合運動公園
- [集客数] 15,000人

第17回 建設フェスタ2010

- ・平成22年10月24日(日)
- ・国営ひたち海浜公園
- 西口ゲート前特設会場
- ひたちなかテクノセンター隣
- [集客数] 12,000人

第18回 建設フェスタ2011

- ・平成23年10月23日(日)
- ・国営ひたち海浜公園
- 西口ゲート前特設会場
- ひたちなかテクノセンター隣
- [集客数] 13,000人

第19回 建設フェスタ2012

- ・平成24年10月28日(日)
- ・国営ひたち海浜公園
- 西口ゲート前特設会場
- ひたちなかテクノセンター隣
- [集客数] 15,000人

第20回 建設フェスタ2013

- ・平成25年10月27日(日)
- ・ひたちなか市笠松運動公園
- [集客数] 15,500人

第21回 建設フェスタ2014

- ・平成26年11月9日(日)
- ・ひたちなか市笠松運動公園
- [集客数] 12,500人

第22回 建設フェスタ2015

- ・平成27年11月8日(日)
- ・ひたちなか市笠松運動公園
- [集客数] 12,000人

第23回 建設フェスタ2016

- ・平成28年10月30日(日)
- ・ひたちなか市笠松運動公園
- [集客数] 20,000人





CCIキャラクター
「けんたんくん」



茨城県魅力ある建設事業推進連絡会議 (CCI 茨城)

(一社)茨城県建設業協会 (一社)茨城県造園建設業協会
(一社)茨城県電設業協会 東日本建設業保証(株)
茨城県土木部

お問合せ先

茨城県魅力ある建設事業推進連絡会議(CCI茨城)[事務局:一般社団法人茨城県建設業協会内]
〒310-0062 水戸市大町3-1-22 TEL 029-221-5126 FAX029-225-1158

発行日

平成30年3月